

光に関する国際会議（OPIC）と連動した展示会で、世界の研究・開発技術者が一堂に会します！

OPTICS & PHOTONICS International Exhibition



OPIE '23

2023年より装いを新たに開催いたします。

理科学用途から産業用途まで／レーザー技術総合展示会

レーザーEXPO

特設 パワーレーザーフォーラムゾーン
レーザー照明・ディスプレイ／光無線給電ゾーン
光ファイバーゾーン

レンズ設計・製造最新技術を一挙に会した専門展示会

レンズ設計・製造展

精密位置決め、測位、ドローン、LiDARの応用を拡げる

ポジショニングEXPO

宇宙・天文分野の最先端工学技術が集結

宇宙・天文光学EXPO

AI、IoT時代の使えるセンサと産業用カメラ

光と画像のセンサ& イメージングEXPO **新装**

紫外域から可視光・赤外域まで

光源・光学素子EXPO **新装**

光通信コアデバイスと様々な分野への応用/ソリューション提案が集結

光通信・要素技術& 応用EXPO **新設**

2023 4.19 **水** - 21 **金** 10:00~17:00

パシフィコ横浜 展示ホール／アネックスホール

出展社
募集中

早割特典

2022年10月31日(月)までの
お申込で出展料 **5% OFF!**

お申込はWEBサイトをご利用下さい。

オプトロニクス OPIE

検索

<https://www.opie.jp/>

後援(予定) (国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)／日本貿易振興機構(ジェトロ)
／在日ドイツ商工会議所

国際パートナー(予定) **SPIE** / **PHOTONICS** MEDIA

同時開催

OPTICS & PHOTONICS International Congress

OPIC 2023

2023年4月17日(月)~21日(金) パシフィコ横浜 会議センター
統括主催: OPI協議会 <https://opicon.jp/>

事務局



株式会社 **オプトロニクス社**

〒162-0814 東京都新宿区新小川町5-5 サンケンビル
TEL 03-3269-3550 E-mail: event@optronics.co.jp

<https://www.optronics.co.jp/>

2023年より装いを新たにするOPIE '23にご期待ください。

OPIE '23は下記の7つの展示会によって構成されます。

- ①レーザーEXPO ②レンズ設計・製造展 ③ポジショニングEXPO
- ④宇宙・天文光学EXPO ⑤光と画像のセンサ&イメージングEXPO (改装・拡大)
- ⑥光源・光学素子EXPO (改装・拡大) ⑦光通信・要素技術&応用EXPO (新設)

従来の「産業用カメラ展」は、名称を変え急拡大するセンサを加えて上記⑤に、「赤外・紫外応用技術展」は⑤あるいは⑥に振分け、かつ改装・拡大し、新たな括りで質・規模ともに充実した展示内容で開催することにいたしました。

さらに新設「光通信・要素技術&応用EXPO」を加え、あらゆる先端技術のキーテクノロジーとして益々応用分野を広げる「光技術」をより効果的に活用し、「光ビジネス」を推進・拡大させる展示会に生まれ変わります。

同時開催の光関連国際会議OPIC (2022年は15の国際会議とプレナリーセッションで構成)は2023年開催で12回目となります。学術的な国際会議と連携している国内唯一の大規模展示会として、OPIEは国際的にも広く認知されていますので、レーザーや光関連の大学・研究機関・企業のトップレベルの研究者・技術者が国外・国内から参集します。

光の専門メディアであるオプトロニクス社が事務局運営し、展示テーマに強い興味を持った来場者を独自のネットワークを通じて集客しており、フォトリクス業界の動向をつかむ定点観測の場としても業界で広く認知された展示会となっています。

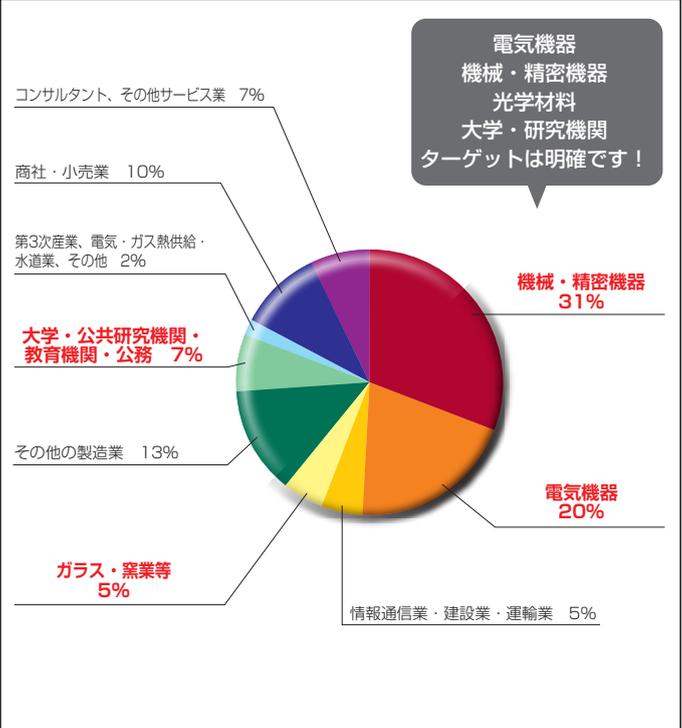
製品購入・導入に関連する方が **88%**

様々な分野の要素技術として不可欠な「光技術」。
光技術によるソリューションを求めて、
幅広い産業からキーマンが多数来場されます。

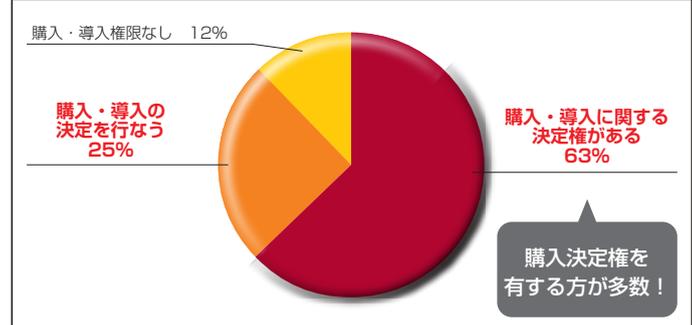
開催日	6/30(水)	7/1(木)	7/2(金)	3日間合計
入場者数 (名)	2,220	2,381	2,655	7,256

来場者プロフィール (2021年実績)

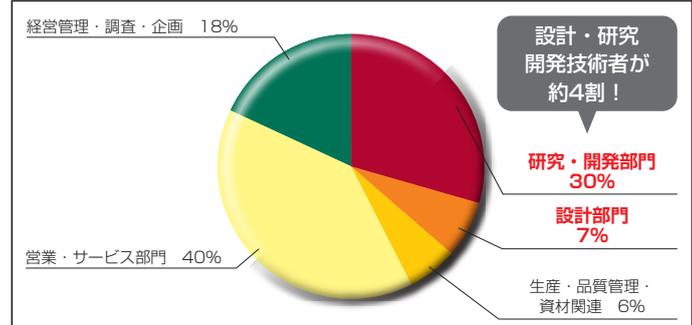
産業分野



製品購入・導入の意志決権



職種



OPIE 開催概要

開催概要

名称	OPIE '23(OPTICS & PHOTONICS International Exhibition 2023)
会期	2023年4月19日(水)～21日(金)
会場	パシフィコ横浜 展示ホール、アネックスホール
主催	(一社)レーザー学会 NPO法人 日本フォトンクス協議会 他
後援(予定)	(国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)／(独)日本貿易振興機構／在日ドイツ商工会議所
インターナショナルパートナー(予定)	SPIE／PHOTONICS MEDIA
OPIE協賛(予定)	(公社)応用物理学会／(公社)精密工学会／(公社)日本分光学会／(一社)日本光学会 (一社)日本ロボット学会／(一社)映像情報メディア学会／(一社)電子情報通信学会 (一社)日本光学硝子工業会／(一社)日本オプトメカトロニクス協会／(一財)光産業技術振興協会 レーザー輸入振興協会／(公財)レーザー技術総合研究所／NPO法人 光ファイバセンシング振興協会 日本光学測定機工業会／日本精密測定機器工業会／光学薄膜研究会／(一社)光融合技術協会／ 微小光学研究会／大阪大学レーザー科学研究所／(公社)日本技術士会／(地独)神奈川県立産業技術総合研究所 (株)ケイエスピー／OPTICA(旧OSA)／PIDA
来場対象者	関連分野における大学・研究機関、企業の開発技術者、研究開発者および展示会併設特別セミナー参加者、国際会議 OPIE2023参加者 他
来場者数	18,000名(予定)
入場料	無料(完全事前登録制)

募集要項

募集小間数	500小間
出展対象製品	WEBサイトにてご確認ください。
早割締切	2022年10月31日(月)
申込締切	2022年12月16日(金)
キャンセル	キャンセル規定につきましては別紙「出展規約」をご覧ください。

開催までのスケジュール

No	項目	概要	日程
1	出展申込締切	早割締切 申込締切	2022年10月31日(月) 2022年12月16日(金)
2	小間位置選定	申込順に空き小間をご案内いたします。	
3	展示会出展マニュアル	送付	2023年2月上旬～
4	出展情報登録	受付開始(出展社情報はWebサイトからのご登録) ※出展社情報は弊社展示会WEBサイトの他、一部は月刊OPTRONICS 4月号にも「特別企画」として掲載させていただきます。 最終締切 ●月刊OPTRONICS 4月号への掲載締切…2023年3月上旬	2023年2月上旬～ 2023年3月下旬
5	出展社説明会	<会場未定>	2023年2月下旬
6	各種提出書類	締切(車輛証・出展社証事前登録、電気工事、追加備品等) ※提出書類は出展マニュアルに在中	2023年3月上旬
7	案内状		2023年3月上旬
8	展示物搬入・装飾	※指定時間内に搬入していただきます。	2023年4月17日(月)・18日(火)
9	展示会開催初日	10:00～17:00	2023年4月19日(水)
10	展示会開催2日目	10:00～17:00	2023年4月20日(木)
11	展示会開催最終日	10:00～17:00	2023年4月21日(金)
12	展示物搬出・撤去	17:00～	2023年4月21日(金)

OPIEでは、twitterやFacebookなどを活用して来場者へ展示会情報を発信しています。



https://twitter.com/OPIE_PR



<https://www.facebook.com/opie.jp>

OPIE '23出展社限定!

若手人材の採用をサポートする

新卒オプトキャリア

無料で求人情報をご登録いただけます。

https://www.optocareer.com/reg_new/

併設セミナー／併催イベント (2022年実績)

【併設セミナー】 聴講有料

■レーザー基礎&応用技術セミナー

LE-1コース レーザーの基礎

- ▼レーザーの基礎 ▼ファイバーレーザー事始め
- ▼高出力ファイバーレーザーの基礎と最新動向

LE-2コース レーザー取扱いの基礎

- ▼レーザー安全の基本 ▼レーザービームの基礎と評価
- ▼光学素子の選び方と取り扱い

LE-3コース ロボット高機能化のための光技術

- ▼ロボット技術と光技術の融合によるロボットフォトリソの概要と将来展望 ▼計測検査ロボットのための光センシング技術-位相解析による高速・高精度センシングの基礎から応用- ▼ロボットの眼の高度化-カメラの現状、高度化の手段(ハイパースペクトルカメラなど)-

LE-4コース 新しい半導体レーザー光源

- ▼フォトリソ結晶レーザー ▼面発光型量子カスケードレーザー
- ▼有機半導体レーザーの材料・デバイス設計

LE-5コース 光・レーザーとスマート農業

- ▼レーザー・LEDによる農業・漁業応用 ▼光技術を利用したスマート農業 ▼光技術を活用した青果物の品質評価と選果選別システム

LE-6コース 自動車産業で活躍するレーザー

- ▼レーザーを用いた自動車照明-自動運転、カーボンニュートラルを見据えた照明とは- ▼先進レーザーの様々な自動車展開-小型集積レーザーを中心に- ▼自動車分野におけるレーザー加工~カーボンフリーへの対応

■レンズ設計・製造の基礎セミナー

LS-1コース 光学超入門

- ▼レンズ入門~数式を多用しない光学入門~ ▼光学機器入門

LS-2コース 光学評価入門

- ▼収差入門~収差の基本、収差図の見方を中心として~
- ▼光学系性能評価入門~MTF、波面収差の意味と測定方法~

LS-3コース 分かり易いDOE(回折光学素子)の基礎と応用

- ▼DOE(Diffractive Optical Element; 回折光学素子)入門
- ▼DOEを応用した各種光学系

LS-4コース 光学材料と微小光学素子

- ▼光学材料の基礎とその応用 ▼マイクロレンズの作製と応用

LS-5コース 照明光学系トピックス

- ▼照明器具の基本 ▼LED光源向けの照明用レンズの紹介
- ▼LED照明光学系の光学設計

LS-6コース VR/ARの光学系と事例

- ▼VR/ARにおけるライトフィールドの重要性 ▼レーザー網膜投影技術：医療ヘルスケアからXR応用まで ▼VR/AR用HMDの現状と未来

■赤外線応用技術セミナー

IR-1コース 赤外線技術の基礎

- ▼赤外線の基礎 ▼先端中赤外線レーザー技術とその応用
- ▼赤外線イメージング技術の動向

IR-2コース 赤外線の光学系の基礎

- ▼赤外レンズ-設計と活用 ▼赤外透過材料-焼結法による赤外透過多結晶セラミックスの創製- ▼ナノマテリアルと赤外分光

IR-3コース 赤外線のアプリケーション-防衛・ヘルスケア・農業への応用

- ▼防衛分野における赤外線技術 ▼中赤外光を用いたヘルスケアモニタリング ▼農業・食品分野への応用

■紫外線応用技術セミナー

UV-1コース 紫外線の基礎と応用

- ▼紫外線の基礎と応用 ▼紫外線によるウイルスの不活化
- ▼UVC-LED高効率化の現状と最新応用例

UV-2コース 紫外線応用技術-EUV、UV硬化、殺菌

- ▼ウイルスを用いた紫外線消毒装置の評価方法と水処理技術としての展開 ▼UV硬化の最新動向 ▼DUV~EUV光源の半導体製造アプリケーション~リソグラフィ、計測、パッケージング、アニーリング/ドレーピング~

UV-3コース ポストコロナ時代の紫外線技術

- ▼コロナ社会に期待される深紫外線 ▼深紫外光を用いた新型コロナウイルス不活化 ▼有人下で使用する222nmUV-Cの安全性とコロナウイルス等 細菌、ウイルスの不活化性能の最新情報

■ポジショニング応用技術セミナー

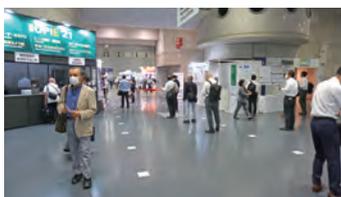
PE-1コース 3Dプリンタとセンサ・アクチュエータ

- ▼4Dプリンティングとソフトマターロボティクスで目指す知的やわらかものづくり革命 ▼透明柔軟樹脂を用いた光学式触覚センサの開発
- ▼高出力型人工筋肉の開発と制御手法の確立-生物型ソフトロボティクスへの適用とその実用化-

■産業用カメラ応用技術セミナー

IC-1コース 産業用カメラの最新動向 - TOF・車載・物体認識AI

- ▼TOF 3Dカメラの原理と応用 ▼車載イメージセンサの技術動向
- ▼画像認識AIの基礎と活用事例



【併催イベント】 聴講無料

■オープンセミナー

- 「5G/Beyond 5G時代の革新的ネットワーク技術」
- 天田財団 第5回 レーザプロセッシング助成研究成果発表会「微細表層レーザ加工」
- 青色半導体レーザー接合加工共創コンソーシアム主催オープンセミナー「カーボンニュートラル社会実現に貢献する先進レーザー加工」
- 光産業技術振興協会 2022年度 光技術動向・光産業動向セミナー

■NTTによるIOWNセミナー

- 「IOWN構想 その実現に向けたコア光技術」
- オープンセミナー「多様に進化するCMOSイメージセンサとカメラ技術」
- 第5回 TACMIコンソーシアム*シンポジウム * 高効率レーザープロセッシング推進コンソーシアム
- オープンセミナー「NICT(情報通信研究機構)の研究者が語る開発動向」
- 宇宙・天文光学特別技術セミナー
- JIAL*セミナー / 出展社セミナー * レーザー輸入振興協会

出展形態 / 料金 リーズナブルな価格でご出展いただけます。

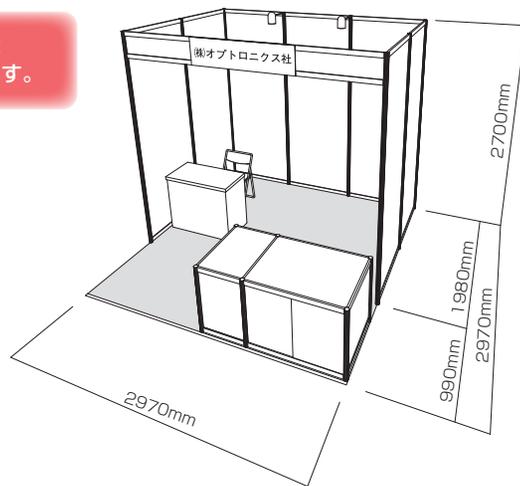
パッケージブース、スペース小間については角小間をお選びいただけます。角小間をご希望の場合は1小間につき¥30,000(税込¥33,000)加算されます。角小間のご希望は複数小間でのお申込者に限ります。なお、小間レイアウトの関係でご希望に添えない場合がありますことを予めご了承下さい。

A 出展料以外の経費が抑えられるパッケージブース

(装飾済) ブース仕様：w2970 × d2970 × h2700 mm

主催/協賛団体法人会員	¥400,000 (税込¥440,000)
一般	¥420,000 (税込¥462,000)

リーズナブルな
価格設定でお薦めです。



- ・ w900 × d450 × h750 mmの受付台(白) : 1台
- ・ w1485 × d700 × h750 mmの展示台(白) : 1台
- ・ カーペット敷き
- ・ 社名板
- ・ パラペット
- ・ アームスポット : 2灯
- ・ 100V (300W) コンセント
- ・ パイプ椅子 : 1脚

隣との境界は、w1980 × h2700 mmのサイドパネルで仕切られます。バックパネルはw2970 × h2700 mm。カーペットはシックな色柄で統一仕上げ。標準装備以外の設備は事前のお申込みにより、追加することができます。追加の電気工事は主催者側で行いますが、工事費は出品者のご負担になります。電気使用料は、電気供給規定により追加で請求させていただきます。

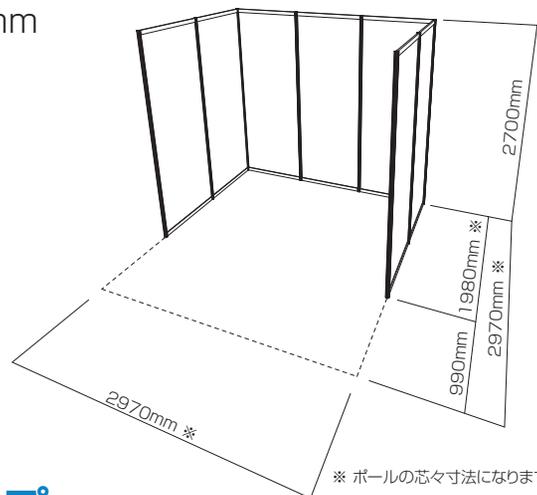
B 独自装飾が可能なスペース小間

(装飾無し) ブース仕様：w2970 × d2970 × h2700 mm

主催/協賛団体法人会員	¥330,000 (税込¥363,000)
一般	¥350,000 (税込¥385,000)

基礎壁以外のカーペット、展示台などの備品及び電気設備は一切ありません。事務局にてご用意する基礎壁(バックパネル、側壁)はシステムパネルとなります。装飾有効寸法は<w2930mm × d2950mm × h2700mm>となります。なお、独立小間の場合は基礎壁は設置されません。装飾有効寸法は<w2970mm × d2970mm × h2700mm>となります。電気使用料は、電気供給規定により追加で請求させていただきます。

※装飾デザインもご相談に応じます。
お気軽にご連絡ください。



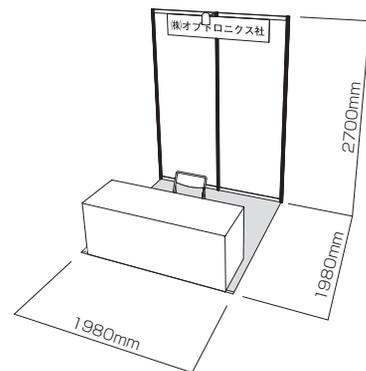
C 低コストでシンプルなテーブルトップ

(装飾済) ブース仕様：w1980 × d1980 × h2700 mm

主催/協賛団体法人会員	¥200,000 (税込¥220,000)
一般	¥210,000 (税込¥231,000)

- ・ テーブル (w1800 × d600 × h700 mm、白布仕上) : 1台
- ・ 社名板
- ・ アームスポット : 1灯
- ・ 100V (200W) コンセント
- ・ パイプ椅子1脚
- ・ カーペット敷き

上記標準装備以外の設備は事前のお申込みにより、追加することができます。追加の電気工事は主催者側で行いますが、工事費は出品者のご負担になります。電気使用料は、電気供給規定により追加で請求させていただきます。



出展申込書

早割締切

2022年10月31日(月)

申込締切

2022年12月16日(金)

※但し、期日前でも出展スペースが無くなり次第締切らせていただきます。

裏面の「出展規約」をお読みの上、申込み下さい。本申込書をいただいた時点で、「出展規約」に同意したものとみなします。

1 出展される展示会をお選び下さい。特設ゾーンでのご出展をご希望の場合、ゾーンにチェックを付けてください。

- | | | | |
|---|--|--|--|
| <input type="checkbox"/> レーザーEXPO
・レーザー照明・ディスプレイ/
光無線給電ゾーン <input type="checkbox"/>
・光ファイバーゾーン <input type="checkbox"/>
・パワーレーザーフォーラムゾーン <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> レンズ設計・製造展
<input type="checkbox"/> ポジショニングEXPO | <input type="checkbox"/> 宇宙・天文光学EXPO
<input type="checkbox"/> 光と画像のセンサ&
イメージングEXPO | <input type="checkbox"/> 光源・光学素子EXPO
<input type="checkbox"/> 光通信・要素技術&
応用EXPO |
|---|--|--|--|

2 小間タイプをお選びの上、出展小間数および合計料金をご記入下さい。

出展料	※パッケージブース、スペース小間については角小間をお選びいただけます。ご希望の場合は角小間欄の□にチェックして下さい。 1小間につき¥30,000 (税込¥33,000) 加算されます。		申込小間数	角小間
A パッケージブース [※] (裝飾済)	主催/協賛団体法人会員	¥400,000 (税込¥440,000)	小間	<input type="checkbox"/>
	一般	¥420,000 (税込¥462,000)	小間	<input type="checkbox"/>
B スペース小間 [※] (裝飾なし)	主催/協賛団体法人会員	¥330,000 (税込¥363,000)	小間	<input type="checkbox"/>
	一般	¥350,000 (税込¥385,000)	小間	<input type="checkbox"/>
角小間料金 ¥30,000 (税込¥33,000) / 1角 ※1~2小間でお申込みの場合、小間レイアウトの関係でご希望に添えない場合がありますことを予めご了承ください。				
C テーブルトップ (裝飾済)	主催/協賛団体法人会員	¥200,000 (税込¥220,000)	小間	—
	一般	¥210,000 (税込¥231,000)	小間	—
出展料金合計 (税込) ¥				

3 出展予定製品をご記入下さい。

4 出展申込者/出展担当者 ※ 出展申込者と同じ場合はご記入は不要です。

		申込日	年 月 日		
会社/ 団体名	和文				
	英文				
住所	〒				
出展 申込者	氏名	⑩		部署名	
	TEL	FAX	E-mail		
出展 [※] 担当者	氏名	部署名			
	TEL	FAX	E-mail		

・消費税は、イベント開催時の税率が適用されます。お申込みが税率変更前の場合、差額は追加請求させていただきます。
・出展お申込みをいただきましたら請求書を発行いたします。お支払い期限は、請求書の日付けの翌月末となります。

【出展申込後のキャンセル】申込後のキャンセルは原則として認められません。ただし主催者が取消事由を認めた場合は、規定の取消料をお支払いいただくことでキャンセルをすることができます。

<出展取消規定> 申込日~2022年10月31日(月) … 出展料の50%が取消料
2022年11月1日(火)以降 … 出展料の全額が取消料

その他の規定につきましては別紙「出展規約」をご確認下さい。

FAXまたはご郵送でお申込み下さい。なお、郵送される場合は、必ず控えを保存して下さい。 **FAX申込先 : 03-5229-7253**